

大阪Reportレポート

長野県大阪事務所・観光情報センター

Report Letter Vol. 3 (2022. 8. 3)



関西の今<トピックス>

- <2025年大阪・関西万博>開催に向けた準備と機運醸成 <https://www.expo2025.or.jp/>
 - ・万博会場のシンボル、世界最大級の木造建築「海を望む円周2キロの巨大環状屋根」の概要公表
 - ・1,000日前イベント開催、公式キャラクターの愛称が「ミャクミャク」に決定、空飛ぶクルマのデモフライトも実施
 - ・47都道府県にカウンタダウンボード、長野県は県庁ロビーに設置
- <観光> 観光客の回復期待も、コロナの急拡大が冷や水
 - ・京都祇園祭の山鉾巡行、大阪天満宮天神祭の陸渡御が3年ぶりに実施され街に賑わい、百貨店の高額品販売もコロナ前を上回る。
 - ・一方でコロナウィルス感染症の急拡大により、大阪モデルの赤信号（非常事態）が点灯、大阪府は高齢者に不要不急の外出自粛を要請。
- <産業> 企業の脱炭素の動き加速、国内生産強化の一方で海外需要地に新工場
 - ・企業が脱炭素への転換（GX＝グリーントランスフォーメーション）の計画＊を続々公表
 - ＊ 関西電力とオリックスが和歌山に再生エネの大型蓄電所建設を計画、パナソニックは30年までにグループ37工場のCO2排出量をゼロにする計画
 - ・中堅・中小企業中心に部品供給網の見直しなどから国内生産を強化する一方、グローバルに展開する企業は、海外の成長市場や需要地に生産拠点を整備し新工場＊を建設する動きも
 - ＊ クボタがインドやアメリカに農機や建機、ダイキン工業がメキシコに空調・ポーランドに暖房機器、住友電工がエジプトにワイヤーハーネス、日本電産がセルビアにEV向けインバーター、の新工場建設計画を公表

大阪での取り組みの今

Vol.3では最近の取り組みなどをトピックスで紹介

- プロスキーヤーで登山家の三浦豪太さんが来所！
⇒10月には県観光部が信州大学と連携して取り組む「ユニバーサルツーリズム」のセミナーに登場予定！
- 事務所のディスプレイに須坂市が登場！
⇒ナガノパープル、ワッサーなど須坂市が誇る果樹やフルーツエール、蔵の町観光などをPR



●「伊丹松本便就航イベント」(8/1 大阪国際空港(伊丹))

⇒8月1か月限定でJAL信州まつもと⇄大阪(伊丹)線が就航、
初日の便に合わせて、空港でJAL、J-AIRと連携して、
信州のPRを実施、アルクマも登場

☆松本への初便はほぼ満席、期間中の予約状況も好調に推移



●「いざ!自然豊かな長野県への旅キャンペーン」
(7/23~8/22:上高地あずさ珈琲全店舗)

⇒上高地あずさ珈琲大阪ドームシティ店
オープンに併せて、FDAや直行バスを
活用した信州への旅や、安曇野などの美味
しい味覚を紹介PRするコラボキャンペーン
を展開中!



大阪の拠点としての活動予定

★「旬のとうもろこし販売」(8/9:大阪観光情報センター内)

～飯綱町産の旬のとうもろこしを販売、併せて夏秋の観光とセンターをPR～

★「行こうよ信州!食べよう信州!FDAで行く!信州の魅力再発見」(8/16~21:ららぽーと甲子園)

～信州の魅力満載PRイベント、観光物産展、信州の木PR体験コーナー、アルクマダンス
ステージ等～

★「日本列島心のふるさと観光展」

(8/5~18:JR北新地駅みちまちスクウェア)

「グランフェスタ姫路観光展」(8/26~9/7:姫路駅前地下街)

～在阪事務所の県が出展、長野県コーナーでは夏秋の信州をポスター・
パンフでPR～



★「“魅力いっぱい”関東甲信越6県の観光展」(9/2~3:天神橋二丁目商店街)

～在阪大阪事務所が連携した秋冬に向けた観光PR展～

★「楽園信州移住セミナー」(10/8・12/10:シティプラザ大阪)

～信州ぐらしの魅力を伝えるセミナーと地域の個別移住相談会～



<大阪事務所の取り組みについては>

<https://www.pref.nagano.lg.jp/osakajimu/gyomu/gyoumu.html>

